

## 令和元年度 第1回 学校運営協議会の報告

令和元年5月20日(月)15時30分より、令和元年度第1回学校運営協議会を開催しました。学校長の挨拶に続き、委員紹介および事務局紹介を行い、次の2点について校長から報告・説明をしました。

- ① 平成30年度学校評価、令和元年度学校経営計画について
- ② 令和元年度授業アンケート（前期）について

これらの報告に対して委員長を中心に協議に入り、以下のようなご提言やご意見をいただき、学校側から説明をしました。

○本年度の新たな取組みにおいて、先生の負担が増えるしわ寄せがくるのではないか。

- 教職員への負担に関しては、働き方改革を考えると矛盾を感じられるが、教職員に対しては、忙しい時期とそうでない時期、長い期間でのスケジュール管理を見直していただくと同時に、学校としても教科を超えた取組みの共有や、外部に委託できるものについては委託する等、働き方改革を意識した無理のない仕組み作りをめざしていく。

○今年度、志願倍率が極端に低くなった(1.028)が、その理由については？(昨年1.58, 一昨年1.30, 3年前1.37) また、生徒の様子についてはどうか？

- 他校もそのような傾向が出ているのか。→このような状況に陥った府内の高校がどれだけあるのか次回の運営協議会までに分析をする。
- 私立高校の専願率の上昇や生徒・保護者の安全志向も考えられる。  
私立高校は指定校推薦数などが多く、進学に有利であると思われる部分もあるが、夕陽丘においても、指定校推薦数は増える傾向にあり、今年度の厳しい進学状況の中、出口の保証もしっかりとできている。  
本校では中学生の追跡調査はできない。そのためにも中学校の分析を頂きたい。
- 男子生徒がやや増え、運動部が活気付いている。学力においても、4月の学力テストを分析する限りでは、一昨年度(平成29年度入学生)までと変わらない。

○今年度、校長が変わり、委員として協力していくためにも、校長の方針を出してほしい。

- 生徒達の持つ力を1つ上の段階に引き上げる。具体的には外の刺激を与え、校内外の様々な場面で自信を持たせる。そうすることで夕陽丘の生徒は更に伸びると考えている。

○3SKなどユニークな取組み、魅力的な取組みをしてほしい。

- 総務部より、広報マガジン発行をしていくと報告。広報でやれることを進めていく。私学に負けていないものがある。進学実績などアピールできるポイントを広報していく。
- 高大連携の推進や大学見学の積極的参加のシステム作りや働きかけ、2020年に向けて今年度動き出す。
- 道徳教育推進教師を中心に、道徳教育の充実を図る。道徳教育の重点項目をしぼり、外の刺激、多文化共生を取り入れた道徳、小中学校の道徳教育をモデルにカリキュラムを作り上げることを検討していく。

最後に学校長より挨拶があり閉会となりました。

第2回運営協議会は 11月5日(火)午後2時50分～午後5時(授業見学を含む)を予定しております。